

2022年7月27日

各位

会社名 セントラル硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正

建築用板ガラス製品の価格改定について

セントラル硝子株式会社(本社：東京都千代田区)は、2022年10月1日納入分より、建築用板ガラス製品の価格改定を実施し、フロート板ガラス、型板ガラス及び網入型板ガラスの価格を35～40%、網入磨板ガラスの価格を約30%、鏡製品の価格を15～20%、加工ガラス製品(建装商品含む)の価格を25～30%、引き上げることといたしました。

なお、一部製品につきましては、上記以上の改定をお願いさせていただく場合がございます。

当社グループの国内建築ガラス事業におきましては、本年4月1日に「ガラス事業の構造改善について」にてお知らせしました通り、各施策の実施によって収益改善の目途をたてておりましたが、地政学的リスクや急激な円安の進行等による原燃料及び各種資材価格の高騰や、物流費の上昇等により、収益が圧迫されております。

当社グループでは、引き続き生産性改善、コスト削減等の企業努力を継続しておりますが、今回のコスト急騰を自助努力だけで吸収することは難しい状況と判断し、この度、建築用板ガラス製品の価格改定をお願いさせていただくことといたしました。

以上

* 本件に関するお問い合わせ先

セントラル硝子株式会社
硝子販売部 硝子販売管理課
TEL (03) 3259-7119